

「平成28年度近畿ブロック大規模災害廃棄物対策」セミナー

日時：平成29年3月2日（木）
13：30～17：00

場所：新大阪丸ビル別館 4-3号室

プログラム

◇開会挨拶

環境省 近畿地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課長
清丸 勝正（せいまる かつまさ）

◇講演①

「災害廃棄物処理の適切な初動対応に向けて」

国立研究開発法人 国立環境研究所
研究員 多島 良（たじま りょう）

<概要>

災害廃棄物処理の初動対応の重要性、留意点を紹介するとともに、適切な初動対応のために平時から準備しておくべきことについて、過去の災害対応事例や人材育成事例を交えてお話し頂きます。

— 休憩 —

◇講演②

「東日本大震災 現場からの証言 復興に向けての課題と提言」

一般社団法人仙台建設業協会 副会長 深松 努（ふかまつ つとむ）

<概要>

東日本大震災における災害廃棄物処理について、津波浸水地区、丘陵部、農地部など場所別に仙台建設業協会が行った対応と、その経験を通じて判明した廃棄物処理や行政との連携の課題についてお話し頂きます。

— 休憩 —

◇講演③

「災害廃棄物処理の実効性・安全性・信頼性向上に向けて」

京都大学大学院 地球環境学堂 准教授 浅利 美鈴（あさり みすず）

<概要>

東日本大震災などにおける災害廃棄物処理の実態やその後の動きをふまえ、処理に先立っての留意点、特に住民目線での災害廃棄物認知度や安全性・信頼性を向上する試みについてお話し頂きます。